

令和4年度 施政方針達成状況調書(3月末現在)

事業達成率の基本的な考え方

- 1 委託 未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
 - 2 工事 未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
 - 3 用地 協議中は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
 - 4 補償 未契約は0%, 契約済み未完了は50%, 完了で100%
 - 5 イベント 中止は0%, 開催予定は50%, 開催済で100%
 - 6 年間通してのソフト事業 9月末は50%, 年度末で100%
 - 7 補助金 未交付決定は0%, 交付決定済み未精算は50%, 精算済みで100%
 - 8 負担金 未支出は0%, 支出済みで100%
- ※上記により難しい場合は、各事業の指標(人数, 件数等)により算出してください。
【例】達成状況：計画件数100件(A), 実績件数60件(B)

1. 市民の安全安心な暮らしを守るまちづくり

(単位:千円)

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
1-1	新型コロナウイルスワクチンの接種 (福祉部 健康推進課(新型コロナウイルスワクチン接種対策担当))	<p>○予防接種法に規定される臨時接種として、引き続き新型コロナウイルスワクチン接種を実施する。市生涯保健センター(ヘルス・ケア・センター)を拠点施設とし、市医師会等との協議のうえ接種体制を構築する。ワクチン接種に関する総合的な相談窓口として、ワクチンコールセンターを設置し、医療機関における個別接種と特設会場における集団接種を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3.12.17施行 3回目追加接種(対象:18歳以上) ・R4.2.21施行 小児初回接種(対象:5歳以上11歳以下) ・R4.3.25施行 3回目追加接種(対象:12歳以上17歳以下を追加) ・R4.5.25施行 4回目追加接種(対象:60歳以上並びに18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する者等) ・R4.9.6施行 小児3回目追加接種(対象:5歳以上11歳以下) 	453,971 (繰越)	453,971	324,936	0	<p>○65歳以上の接種状況(3月末現在) 接種者数/対象者数=接種率</p> <p>3回目 39,808人/41,281人=96.4%</p> <p>4回目 36,138人/41,281人=87.5%</p> <p>5回目 29,151人/41,281人=70.6%</p> <p>○12歳以上64歳以下の接種状況(3月末現在) 接種者数/対象者数=接種率</p> <p>3回目 72,277人/100,776人=71.7%</p> <p>4回目 41,947人/100,776人=41.6%</p> <p>5回目 7,238人/100,776人=7.2%</p> <p>○5歳以上11歳以下の接種状況(3月末現在) 接種者数/対象者数=接種率</p> <p>1回目 3,354人/9,465人=35.4%</p> <p>2回目 3,272人/9,465人=34.6%</p> <p>3回目 1,242人/9,465人=13.1%</p> <p>○生後6か月以上4歳以下の接種状況(3月末現在) 接種者数/対象者数=接種率</p> <p>1回目 375人/5,618人=6.7%</p> <p>2回目 362人/5,618人=6.4%</p> <p>3回目 297人/5,618人=5.3%</p>	100%
1-2	防災行政無線デジタル化事業 (市民生活部 生活安全課)	<p>アナログ方式の同報系防災行政無線をデジタル方式に更新するための工事を令和4~7年度に行う。</p> <p>○工事 ひたちなか市デジタル同報系防災行政無線設備整備工事 親局更新, 再送信子局整備 等</p> <p>○委託 ひたちなか市デジタル同報系防災行政無線設備整備工事監理業務委託</p>	260,090	216,338	142,594	0	<p>契約済 令和4年度分事業完了 (令和4年9月議会承認)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約日: 令和4年9月27日 ・工事期間: 令和4~7年度 ・入札方式: 一般競争入札 ・契約金額: 13億4,750万円 ・契約相手方: 日立国際電気・日興システック特定建設工事共同企業体 ・令和4年度の工事内容: 親局設備の製作, 再送信子局の製作, 電波利用に係る免許申請 等 	100%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
1-3	那珂川堤防の整備促進 (建設部 河川課)	○那珂川無堤部の築堤の促進, 中丸川・早戸川 水門への常設排水ポンプの設置を国に要望	-	-	-	0	○県央地域首長懇話会, 那珂川改修期成同盟会, 市単独要望を通じ国に対して那珂川の早期改修を求める要望書を提出	100%
1-4	雨水幹線の整備 (建設部 河川課)	○中丸川流域における浸水被害軽減プランの促進 大島第1幹線詳細設計委託(JR委託) (継続R4・R5) N=1式 大島第2幹線積算委託(県公社委託) N=1式 高場雨水1号幹線管きよ布設工事 L=100m 高場雨水4号幹線管きよ布設工事 L=150m 高場雨水9号幹線管きよ布設工事 (全体設計R3・R4) L=480m 高場雨水9号幹線管きよ布設工事 L=230m 用地 A=5,342㎡	1,285,247	1,277,582	251,386	1,025,581	○中丸川流域における浸水被害軽減プランを策定 大島第1 完了 大島第2 未契約(5月契約予定) 高場雨水1号 契約済 高場雨水4号 未契約(4月契約予定) 高場雨水9号 完了 高場雨水9号 契約済 用地(3人) 完了 用地(3人) 協議中	50%
		○中丸川流域における浸水被害軽減プランの促進 高場雨水1号幹線管きよ布設工事 L=110m 高場雨水2号幹線管きよ布設工事 L=61m 高場雨水4号幹線付帯工事 L=338m 高場雨水9号幹線管きよ布設工事 (全体設計R3・R4) L=480m	740,461 (繰越)	719,165	645,769	0	○中丸川流域における浸水被害軽減プランを策定 高場雨水1号 完了 高場雨水2号 完了 高場雨水4号 完了 高場雨水9号 完了	100%
		○その他の雨水幹線の整備 本郷雨水7号幹線管きよ布設工事 L=160m 佐和駅東雨水管きよ布設工事 L=59m 武田雨水管きよ工事(区画道路) L=100m 六ッ野雨水管きよ布設工事 L=285m 六ッ野雨水管きよ布設工事 L=156m 船窪雨水管きよ布設工事 L=227m 佐和駅東雨水管きよ布設工事 L=172m	367,700	351,105	396	350,709	○その他の雨水幹線の整備 本郷雨水7号 契約済 佐和 契約済 武田 契約済 六ッ野 契約済 六ッ野 契約済 船窪 未契約(5月契約予定) 佐和 契約済	43%
		○その他の雨水幹線の整備 本郷雨水7号幹線管きよ布設工事 L=134m 武田雨水管きよ工事(武田市毛線)L=69m 武田雨水管きよ工事(区画道路) L=236m 六ッ野雨水管きよ布設工事 L=307m 佐和駅東雨水管きよ布設工事 L=135m 武田雨水管きよ工事(武田本町線) L=26m 高場雨水1号幹線特殊マンホール設置工事 N=1基 佐和駅東雨水管きよ布設工事 L=276m	295,434 (繰越)	316,730	316,730	0	○その他の雨水幹線の整備 本郷雨水7号 完了 武田 完了 武田 完了 六ッ野 完了 佐和 完了 武田 完了 高場雨水1号 完了 佐和 完了	100%
1-5	河川の改修 (建設部 河川課)	○一級河川大川の改修 大川改修工事 L=280m 大川改修付帯工事 N=1式 用地 A=2,574㎡ 救農橋整備事業負担金 N=1式	177,719	176,754	79,132	97,622	○一級河川大川の改修 改修 契約済 付帯 完了 用地(4人) 協議中 負担金 未支出	38%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
		○一級河川大川の改修 無名橋上部工事 N=1式 大川改修工事 L=285m 用地 A=382㎡ 救農橋整備事業負担金 N=1式	237,355 (繰越)	237,355	120,276	80,716	○一級河川大川の改修 無名橋 契約済 改修 完了 用地(3人) 完了 用地(2人) 協議中 負担金 未支出	50%
		○県に一級河川早戸川及び中丸川の早期改修を要望	—	—	—	—	○県央地域首長懇話会、県政に対する要望事項を通じ県に対して一級河川早戸川及び中丸川の早期改修を求める要望書を提出	100%
1-6	配水管の耐震化 (水道事業所)	○配水管布設工事 4件 (L=1,145m) ○配水管布設替工事 20件 (L=5,201m) ○配水幹線布設(替)工事(継続費) 1件 (L=648.9m) ○配水管布設替工事(繰越) 3件 (L=647.0m)	633,110	491,938	475,464	0	○配水管布設工事 未契約 0件 契約済み未完了 0件 完了 4件 (1,122.3m) ○配水管布設替工事 未契約 0件 契約済み未完了 1件 (98.2m) 完了 19件 (5,498.4m) ○配水幹線布設(替)工事(継続費) 未契約 0件 契約済み未完了 1件 (648.9m) 完了 0件 ○配水管布設替工事 未契約 0件 契約済み未完了 0件 完了 3件 (647.0m)	96%
1-7	大規模盛土造成地変動予測調査事業 (都市整備部 建築指導課)	○地震及び近年偶発化する集中豪雨による大規模盛土造成地の災害防止対策を検討するため、その安全性についての調査を実施し、基礎資料を作成する。 (事業費負担率) 国1/2, 市1/2	22,066 (繰越)	22,066	15,017	0	○委託 大規模盛土造成地変動予測調査業務委託 第1期(4月~9月)完了 第2期(11月~3月)完了	100%
1-8	木造住宅耐震改修整備促進事業 (都市整備部 建築指導課)	○地震による木造住宅の損壊、倒壊等の被害を軽減し、災害に強い安全、安心なまちづくりを推進するため、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震診断士派遣と、耐震改修工事に要する費用の一部を補助する。 (補助率) 診断委託: 国1/2, 県14,000円, 市26,500円(国費端数分含), 自己負担2,000円 耐震改修(総合支援)(上限額1,000千円): 国2/5, 県1/5, 市1/5(自己負担1/5)	5,475	2,228	2,228	0	○委託 木造耐震診断委託(当初計画件数30戸) 27戸完了 ○補助金 木造耐震改修設計・工事補助 (当初計画件数3戸) 申請なし	100%
								0%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
1-9	危険ブロック塀等解体整備促進事業 (都市整備部 建築指導課)	○地震発生時におけるブロック塀等の倒壊による被害の防止と、避難経路の安全性及び機能を確保するため、避難経路に面する倒壊の危険性のあるブロック塀等の撤去に要する費用の一部を補助する。 (補助率) 国1/3, 県1/6, 市1/6 (上限額150千円) (自己負担1/3)	3,750	569	569	0	○補助金 危険ブロック塀等撤去補助 (計画件数25件) 7件完了	100%
1-10	総合防災訓練事業 (市民生活部 生活安全課)	○総合防災訓練事業 8月27日(土)午前9時～正午 感染症がまん延している中で大地震、津波の発生を想定し、自主防災会や小・中学校、関係機関参加による総合防災訓練を実施する。	2,500	1,805	1,652	0	・令和4年8月27日(土)訓練実施 56か所の指定避難所開設 68自主防災会、約6,000人参加 ・令和4年10月21(金)に訓練に係る意見交換会を実施	100%
1-11	防災リーダーの育成 (市民生活部 生活安全課)	○自主防災組織防災リーダー育成支援事業 防災士資格取得に係る受講料・登録料を補助する。(上限8千円)	400	40	8	0	・申請件数: 1件 ・補助件数: 1件 (新型コロナウイルス感染症拡大により「いばらき防災大学」の規模が縮小している)	100%
1-12	広域避難計画の策定 (市民生活部 生活安全課)	○広域避難計画の策定 県及び関係市町村と連携した協議。	-	-	-	-	・避難所面積を広げることを含めた新たな避難所レイアウト例が、令和3年9月に県から示され、第1の避難先となる避難所の拡充について、県が主体となって協議を行っている。 ・「ひたちなか市PAZ広域避難検討会」を開催し(5月16日, 12月26日, 1月23日), PAZ圏の避難について、当事者である長砂地区の住民, 民生委員・児童委員, 教職員, PTA関係者, 福祉施設関係者などから意見を聴取した。 ・災害時の初動対応の確認や課題の抽出を図るため、検討会の意見を踏まえた内容で3月25日に原子力防災訓練を実施した。3月27日にも検討会を開催し、訓練の実施結果を受けての意見交換を行った。	-

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
1-13	新安全協定の運用 (市民生活部 生活安全課)	○東海第二原発の再稼動問題への対応	-	-	-	-	・新安全協定を締結した6市村により「原子力所在地域首長懇談会」が開催され、原電による東海第二発電所安全対策工事の内容や、県による独自の安全性検証について、情報共有や意見交換を行った。 ・原子力所在地域首長懇談会(5月9日) 東海第二原発の安全対策工事現地確認。 ・原子力所在地域首長懇談会(8月24日) 東海第二原発の県独自の安全性検証に係る取組状況の確認。 東海第二原発の重大事故等に対する安全対策の確認。 ・原子力所在地域首長懇談会(3月15日) 国のエネルギー政策について、資源エネルギー庁職員による説明、意見交換。 「合意形成を図るための協議会」の協議事項について意見交換。	-
1-14	安定ヨウ素剤事前配布事業 (福祉部 健康推進課)	○万が一の原子力災害に備え、全市民を対象とした安定ヨウ素剤の事前配布を、協力薬局等およびヘルスケアセンター・那珂湊保健相談センターで開催する1歳6か月児健診での配布会にて実施。	11,775	11,169	8,993	0	○配布数、配布率(令和4年4月～令和5年3月) 【丸剤】 配布数 3,916人 配布率 23.88% 【ゼリー剤】 ※令和5年1月更新 配布数 1,590人 配布率 25.07% ○配布回数(令和4年4月～令和5年3月) 36回(1歳6か月児健診と合わせて開催)	100%
1-15	消防本部・笹野消防署庁舎建設工事 (広域事務組合消防本部)	○消防本部・笹野消防署庁舎建設 令和1年度 基本計画 令和2～3年度 基本設計・実施設計 令和4～6年度 建設工事 監理業務委託	892,392	526,020	490,208	0	○建設工事 契約済み(R4.8.8契約) 契約期間 R4.8.9からR6.5.31 ○監理業務委託 契約済み(R4.8.17契約) 契約期間 R4.8.18からR6.6.4	50%
1-16	消防指令システム・消防救急デジタル無線システム更新工事 (広域事務組合消防本部)	○消防指令システム・消防救急デジタル無線システム更新 令和2～3年度 基本設計・実施設計 令和5～6年度 システム更新工事 監理業務委託	384,765	0	0	0	○更新工事 未契約(R5.5 契約予定) ○監理業務委託 未契約(R5.5 契約予定)	0%
1-17	消防ポンプ自動車更新事業 (市民生活部 生活安全課)	○第10分団(中根地区)及び第16分団(湊泉町地区)の消防ポンプ自動車更新 購入 2台	45,100	43,560	43,560	0	完了 令和4年9月27日契約 令和5年3月27日納車	100%
1-18	消防施設整備事業 (市民生活部 生活安全課)	○第27分団コミュニティ消防センター建設 木造2階建、建築面積:34.78㎡、 延床面積:69.56㎡	29,370	34,980	13,024	21,956	契約済み繰越 令和4年12月1日契約 令和5年5月末完了予定	50%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
1-19	空き家対策 (市民生活部 市民活動課)	○危険空き家の所有者等に対する適正管理指導 ○発生抑制に関する取組 ○有効活用の実施	7,070	4,972	4,170	0	・所有者に対する適正管理の指導件数 158件 (是正件数 99件) ・市報やホームページ, SNSでの啓発 ・固定資産税納税通知及び後期高齢者医療費通知を利用した啓発リーフレットの送付 ・無料相談会年2回(7月, 11月) ・空き家バンク事業 登録物件数 8件 利用登録数 25件 成約件数 4件	100%
1-20	消費生活相談の実施 (市民生活部 女性生活課)	○消費生活相談員による相談を実施し, 消費者被害の救済, 未然防止を目指す。	6,733	6,733	6,449	0	相談件数 937件(前年比35件増) 主な相談内容 商品一般 112件 教養娯楽品 77件 保健・福祉サービス 77件	100%

2. 生涯を通じていきいきと暮らせるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
2-1	地域福祉推進体制整備事業 (生活支援体制整備事業)の実施 (福祉部 地域福祉課)	○地域福祉コーディネーターの配置 ○地域の福祉課題の抽出・解決について話し合う場(協議体)の開催	10,794	10,794	10,794	0	○地域福祉コーディネーターを社会福祉協議会, 勝田二中学区に配置 ○勝田二中学区において協議体を4月及び7月に開催 ○事業周知のため, 社協支部長(自治会長), コミュニティ関係者への事業説明の実施, 市民会議への参加(大島)	100%
2-2	人材育成講座の開催 (福祉部 地域福祉課)	○社会福祉協議会と共同開催し, 地域福祉の担い手の育成を行う(全3回)	367	367	166	0	○人材育成講座の実施 (全て対面で実施) 10/18, 11/2, 12/7, 1/21	100%
2-3	地域福祉座談会(井戸端会議)の開催 (福祉部 地域福祉課)	○社会福祉協議会と共同開催し, 地域の福祉課題について市民自らが話し合い, 支え合いの必要性を認識してもらうことで, 地域福祉について意識の醸成を図る(全8回)	155	155	84	0	○「地域の魅力再発見! ~つながりの輪をひろげよう~」をテーマに, 中学校区ごとに開催した。 ○開催状況(参加者97名) 那珂湊11/23, 美乃浜11/23, 田彦11/27, 勝田二 中11/28, 佐野・勝田三中12/3, 勝田一中12/4, 大島12/4 ※コロナ対策として, 各地区の定員を会場の規模により16~24名とした。	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
2-4	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業 (福祉部 高齢福祉課)	○75歳以上の高齢者に対する個別支援と通いの場等への積極的な関与等を実施する。 ・個別支援：KDBシステムにおいて支援対象者を特定し戸別訪問等を行う。 【健康状態不明者】健診及び医療機関未受診の高齢者 約114名 【低栄養者】前年度集団健診の結果でBMI20以下の高齢者 約50名 【重症化予防】健診結果が受診勧奨で医療機関未受診の高齢者 約665名 ・通いの場への積極的な関与：保健師等によるフレイル予防の啓発活動や健康教育、参加者の現状把握 【対象場所】シルバーリハビリ体操教室・ときめき元気塾・フレイル予防教室等 約100か所、160回開催予定	35,544	36,373	36,373	0	・個別支援 【健康状態不明者】訪問数：99名 【低栄養者】健康教室実施：6会場 49名 【重症化予防対象者】訪問数：670名 ※本年度は重症化予防対象者から訪問を始めた。 ・通いの場への積極的な関与 実施状況：107か所、169回開催 2,989名 健診会場での当事業の普及啓発：48か所 2,532名	100%
2-5	医療・介護の連携の推進 (福祉部 高齢福祉課)	市と医師会の共同により設置している「在宅医療・介護連携推進センター」を運営支援し、医療・介護関係者等からの相談に応じるとともに、ICTツール「電子@連絡帳」を活用し多職種間の情報共有の促進を図り、在宅医療・介護連携の体制づくりを推進する。	14,168	13,541	13,541	0	「連携推進センター」において医療・介護事業者等への周知を行うとともに相談対応支援に努めた。また多職種間の情報共有を促進するためのICTツール「電子@連絡帳」の普及に努めるとともに、「多職種協働のための意見交換会」等をコロナ感染症対策としてWebで開催する等、在宅医療・介護連携の体制づくりを推進した。 ・令和5年3月末現在の電子連絡帳登録者数：事業所254ヶ所、スタッフ637名、支援対象者219名 ・第14回多職種協働のための意見交換会(Web開催)：医療・介護従事者179名(内医師12名)参加	100%
2-6	介護基盤整備等の整備 (福祉部 介護保険課)	○介護施設等開設準備支援事業 (146,873千円) 介護施設等の円滑な開設に向け、開設に必要な経費について支援する。また、特別養護老人ホーム等の大規模修繕の際にあわせて行う、介護ロボット・ICTの導入に必要な経費について支援する。 「認知症対応型共同生活介護」 1施設(15,102千円) 「特定施設入居者生活介護」 2施設(91,451千円) 「介護老人保健施設」 1施設(40,320千円)	102,406	146,873	74,671	72,202	○「認知症対応型共同生活介護」 補助対象者：メディカル・ケア・サービス(株) 8/23交付申請、9/5交付決定 補助金額：15,102千円(11/18支払い済) ○「特定施設入居者生活介護」 ・補助対象者：(株) いっしん 11/14交付申請、11/22交付決定 補助金額：59,569千円(4/5支払い済) ・補助対象者：(有) ソフト・ケア 補助金額：31,882千円(繰越) 11/29交付申請、12/9交付決定し整備を進めていたが、昨今の社会情勢の影響から建築資材等のコストが高騰したため、設計の見直しを行った結果、県との事前協議に不測の日数を要し、年度内完了が困難となった。 ○「介護老人保健施設」 補助対象者：医療法人社団愛友会 補助金額：40,320千円(繰越) 12/15交付申請、12/26交付決定し整備を進めていたが、昨今の社会情勢による半導体製造の遅れに伴いナースコール連動型離床センサーベット等の年度内納品が困難となった。	75%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
2-7	地域医療体制の充実と救急医療体制の強化 (福祉部 健康推進課)	○救急医療医師確保対策事業補助 日立製作所ひたちなか総合病院に対して、 ①社会連携講座による高度専門医師確保への補助 医師 7名 ②救急医療に要する麻酔科医師確保への補助 常勤医師3名、非常勤医師1名/日 ○いばらき県央地域連携中枢都市圏連携事業 ・周産期医療提供体制の維持・確保事業 水戸赤十字病院における産婦人科医の確保に対する財政支援(負担金)	56,698	40,198	36,819	0	○医師確保状況 ①社会連携講座 常勤医師4人 確保 ②麻酔科医 常勤医師1人、非常勤医師2人/日 確保 ○いばらき県央地域連携中枢都市圏連携事業 ・周産期医療提供体制の維持・確保事業 水戸赤十字病院における産婦人科医の確保に対する財政的支援を行った。	100%
2-8	子宮頸がんワクチン定期接種及びキャッチアップ接種 (福祉部 健康推進課)	○対象者に予診票とワクチン接種に関するリーフレットを個別送付し積極的勧奨を再開する。 また、キャッチアップ接種の対象者で定期接種の機会を逃し自費で接種した方に助成を行う。 【対象者】 定期接種 中学1年生～高校1年生相当の女性 キャッチアップ接種 17歳～25歳の女性	124,169	55,169	30,425	486	個別送付(混乱を避けるため段階的に発送) 高校1年生 R4年3月25日 738人 中学1～3年生 R4年5月13日 2,186人 キャッチアップ接種 R4年6月24日 5,425人 接種状況(3月末現在) 定期接種 847人 キャッチアップ接種 855人 自費接種への助成 13人	100%
2-9	男性風しん抗体検査及びワクチン接種 (福祉部 健康推進課)	○風しんの抗体保有率の少ない昭和37年度から昭和53年度生まれの男性に対し、令和元年度から3年間実施してきたが、令和4年度から3年間延長になり、抗体検査未受検者にクーポンを再送付し実施する。	24,275	24,275	6,592	0	令和元～3年度累積実施状況 対象者 20,964人 抗体検査 7,250人 予防接種 1,586人 令和4年度実施状況 対象者 13,962人(R4年3月25日クーポン送付) 抗体検査 918人 予防接種 157人	100%
2-10	障害者理解促進事業 (福祉部 障害福祉課)	○小中学生や高校生などを対象として、車いすの操作方法や盲導犬との歩行体験などを行う出前講座を開催し、障害者に対する市民の理解を広める。	3,945	3,945	3,945	0	出前講座 小学校17校、中学校2校、義務教育学校1校、高等学校1校 延べ50回開催 延べ4,167人受講	100%
2-11	高齢者買い物支援事業 (福祉部 高齢福祉課)	○社会福祉法人が実施する「買い物支援バス」に要する経費の一部を補助する。 また、令和5年度から補助対象を医療法人に拡大するため、関係部署や法人等との調整を進めていく。 ・補助額 対象経費の2分の1(上限6万円) ○移動販売(とくし丸)を行う民間事業者とは引き続き協定に基づく高齢者の見守り支援を行うとともに、事業周知や利用促進を図っていく。 ○公共施設における移動販売(カスミ)を導入するため、関係部署、地域、事業者等と調整を図っていく。 ○民間サービスの情報提供を可能とする「買い物支援等協力店登録制度」の導入に向け調整を行う。	300	300	180	0	○社会福祉法人等による「買い物支援バス」 ・社会福祉法人新世会が週2回、社会福祉法人北養会が週1回、社会福祉法人克仁会が週1回、スーパーや病院に送迎。 補助金交付決定済み(未精算):3件 交付決定額:180千円 ・医療法人への声掛け 医療法人博仁会:令和5年度中に運行開始予定 ○民間事業者移動販売(とくし丸) セイブ・セイミヤ 運行台数:3台(週2回) ○公共施設での移動販売 庁内関係部署、民間事業者、自治会などの地域と調整を図り、令和5年4月から実施。 ○協力店登録制度 見守りが可能な登録業種の選定および要項等制定事務を進め、令和5年度中に実施予定。	75%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
2-12	多世代交流イベントの開催 (市民生活部 生涯学習課)	○ふぁみりこらぼまつりの開催 (実行委員会への補助) ○多世代交流イベントの開催	1,771	286	90	0	○ふぁみりこらぼまつり 新型コロナウイルス感染防止のため、中止 ○多世代交流イベント(新型コロナウイルス感染症対策を講じた事業を実施) ・館内常設型の装飾等イベント 通年開催 全23種 ・牛乳パックでオリジナル自動車を作ろう 2月19日開催 8組17名参加	50%
2-13	国民健康保険事業 (福祉部 国保年金課)	○国民健康保険税の税率等の改正 ○市独自の負担緩和策の適用 ・小学生から高校生世代以下の均等割を5割減免 ・多人数世帯(3人目以降)の均等割を5割減免	-	-	-	-	○税率等の改正 改正済み ・3方式から2方式に変更 ・所得割の税率及び均等割額の変更 ○減免決定世帯数 ・小学生から高校生世代以下 1,089世帯 ・多人数世帯 920世帯 ・両方適用世帯 129世帯 計 2,138世帯	100%

3. 子育て世代に選ばれるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-1	一定所得層の新婚世帯の賃貸住宅への入居や住宅取得支援 (企画部 企画調整課)	○結婚新生活支援事業 結婚に伴う経済的負担を軽減するため、条件を満たす新婚世帯に対し、住宅取得費用等の一部を補助する。 【積算】 200千円×20件	4,000	6,487	5,890	0	【令和4年度実績】 助成件数：35件 助成金支払額計：5,890千円 年間見込み件数：20件 ※事業達成率 35件/20件≒100%	100%
3-2	移住・定住促進に向けた子育て世代の住宅取得支援の取組 (企画部 企画調整課)	○子育て世代・三世帯同居等住宅取得支援事業 中学生以下の子を持つ県外出身の子育て世代の定住を促進するため、対象世帯の物件取得に対して助成を行う。また、住宅取得によって三世帯同居・近居になる世帯、三世帯同居・近居のために増改築行う世帯に関して引き続き支援を行い、三世帯同居・近居を促進する。 【積算】 子育て世帯200千円×40件=8,000千円 同居(取得)200千円×10件=2,000千円 同居(増改築)150千円×1件=150千円 近居(取得)150千円×30件=4,500千円 近居(増改築)100千円×1件=100千円 その他=750千円	15,500	14,803	14,723	0	【令和4年度実績】 助成件数：85件(子育て35件、三世帯等50件) 助成金支払額計：14,723千円 年間見込み件数：82件 (子育て40件、三世帯等42件) ※事業達成率 85件/82件≒100%	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-3	市外在住の子育て世代へのPR (企画部 企画調整課)	○子育て世帯転入者向け海浜公園入園引換券・スマイルあおぞらバス乗車無料券プレゼント事業 海浜公園の知名度を活かした移住PRを行うため、転入してきた未就学児を持つ子育て世帯に対し、国営ひたち海浜公園の入園引換券(7枚綴り)及びスマイルあおぞらバス年間乗車無料券を送付する。 【積算】 ・報償費1,452千円 ・印刷製本費239千円 ・通信運搬費46千円	1,737	1,737	1,080	0	【令和4年度実績】 公園入園券セット配布数: 661人 使用枚数: 1,804枚 入園券支払い額計: 899千円 年間見込み件数: 660人 ※事業達成率 661人/660人≒100%	100%
3-4	子育て支援コンシェルジュの配置 (福祉部 子ども政策課)	○子育て支援コンシェルジュを2名配置し、行政の子育てサービスに加え、民間サービスについても一体的に情報発信する。窓口での案内のほか、インスタグラム等を活用しながら、ひたちなか市での子育ての楽しみ方を発信していく。また、WEB会議システムを活用し、オンライン相談も実施する。	6,190	6,122	5,562	0	相談件数等(3月末現在) ○窓口 6件 ○電話 3件 ○オンライン 1件 ○インスタグラムフォロワー数 652 ・親子でおでかけひたちなか公園MAP作成 市内子育て支援センターなどで2,400部配布 ・R3作成の「親子じかん」をジョイフル本田等で約6,000部配布	100%
3-5	子ども家庭総合支援拠点の設置 (福祉部 子ども政策課)	○家庭児童相談室に「子ども家庭総合支援拠点」の機能を新たに整備し、ソーシャルワーク機能を強化する。	7,540	7,540	7,540	0	○相談件数 ・実人数 752人 ・延べ人数 8089人 ○要保護児童対策地域ネットワーク登録件数 ・世帯数 254件 ・児童数 500人	100%
3-6	里親制度の普及 (福祉部 子ども政策課)	○里親制度の普及に努め、児童養護施設とは違い家庭的な養育を提供できる場の確保につなげていく。	2,000	2,000	1,984	0	子育て短期支援事業における里親委託数 2家庭	100%
3-7	子育て支援センターふぁみりこ運営 (福祉部 子ども政策課)	○子育て支援の拠点として、あそびのひろば、子育てに関する相談、講座の開催、子育て関連情報の提供、一時預り等を実施していく。	65,670	64,481	61,859	0	利用状況(3月末現在) ○利用登録者数 22,749人 ○利用者数 14,535人 平均利用者数 47人/日 ○一時預り利用者数 994人	100%
3-8	子どもの遊び場運営事業 (福祉部 子ども政策課)	○小学生までの児童とその保護者が安心・安全に遊べる場を子育て支援・多世代交流施設内に開設する。	1,298	1,366	1,207	0	長期休暇期間は平日3日間、通常は土曜日・日曜日に開催。 新規登録者 492名(3月末現在) 利用者数 2,097名(3月末現在)	100%
3-9	プレーパーク活動支援補助金 (福祉部 子ども政策課)	○プレーパーク活動及びその普及啓発を実施する団体に対し補助金を交付する。 ・2団体	400	200	200	0	・プレーパーク活動支援補助金 NPO法人たまり場ほぼ 交付済(5/27)	50%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-10	子どもの居場所運営支援補助金 (福祉部 子ども政策課)	○地域の中で子どもの居場所を運営する団体に対し補助金を交付する。 ・子どもの居場所10団体 ・子どもふれあい館 ・長松子ども館	6,960	5,260	5,260	0	・子どもの居場所運営支援補助金 6団体(みなとっ子応援団・くらし協同館なかよし・放課後のてらこや・社会福祉法人克仁会・子どもサロンほっとさの・まちのこ団) 5/11～9/28交付 ・子どもふれあい館運営支援補助金 4/20交付 ・長松子ども館運営支援補助金 5/18交付	66%
3-11	公立学童クラブの対象学年の拡大 (教育委員会 青少年課)	○対象学年を小学6年生まで拡大する	-	-	-	-	○3月末の利用承認者数 2,317人 (1年581人, 2年578人, 3年469人, 4年375人, 5年203人, 6年111人)	100%
3-12	公立学童クラブのWi-Fi環境整備 (教育委員会 青少年課)	○長期休業期間におけるタブレット学習に対応するためWi-Fi環境を整備する。 ○新型コロナウイルス感染症による休業や長期休業期間におけるタブレット学習など, 児童を取り巻く環境の変化に柔軟に対応する。	832	832	832	0	○Wi-Fi設備が整備されていない学童専用施設や学童専用教室全24クラスに24台のルーターを整備 ○長期休業期間においてタブレット学習を実施	100%
3-13	放課後児童支援員のスキルアップ及び人材の定着, 安定確保の推進 (教育委員会 青少年課)	○放課後児童支援員の認定資格研修をはじめとする各種研修の受講を推進し, 子どもの育成支援に関するスキル向上に取り組む ○働きやすい環境づくりを進め, 人材の定着, 安定確保を図る	-	-	-	-	○令和4年度認定資格受講対象支援員(有償ボランティアを含む。)22名中21名受講済 ○研修計画件数 9件, 実績件数8件(うち1件中止) ○会計年度任用職員数112人(新規採用者15人, 退職者12人)	100%
3-14	保育環境の充実 (福祉部 幼児保育課)	○民間保育所施設整備に対する補助 ・つくし学園(建替え) ・R4は全体の70%の補助	195,509	191,632	190,626	0	○民間保育所施設整備に対する補助 補助金交付決定 8/18補助金交付決定 12/26竣工	100%
3-15	病児保育の拡充 (福祉部 幼児保育課)	○那珂市との相互利用協定に基づく病児保育の利用の推進 ○東石川保育所における病後児保育の実施	1,917	1,917	1,917	0	○協定に基づく利用の継続 ○東石川保育所病後児保育利用実績 延べ163名(4月～3月末)	100%
3-16	保育士確保事業 (福祉部 幼児保育課)	○市内保育所の保育士確保のための取り組みを実施する。 ・養成校等への広報啓発 ・保育所見学会, 就職説明会の実施	-	-	-	-	○養成校3校でワークショップを実施 ○養成校等への広報啓発 7/15, 7/22実施 ○保育所見学会, 就職説明会 12/17実施	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-17	保育士等の処遇改善 (福祉部 幼児保育課)	○保育士・幼稚園教諭の処遇改善に向け、本年9月まで実施される国の処遇改善臨時特例事業を活用し、収入を引き上げるための補助事業を実施する。 (民間保育所19施設、私立幼稚園6施設)	52,615	52,615	51,624	0	○保育士・幼稚園教諭の収入引き上げに対する補助 7/20補助金交付決定 11/29精算済み (民間保育所19施設、私立幼稚園6施設)	100%
3-18	放課後児童支援員の処遇改善 (教育委員会 青少年課)	○放課後児童支援員の処遇改善に向け、本年9月まで実施される国の新たな処遇改善臨時特例事業を活用し、収入を引き上げるための補助事業を実施する。 (民間9事業所17支援単位 延べ54名)	4,807	3,406	3,406	0	○放課後児童支援員の収入引き上げに対する補助 7~9月補助金交付決定 11月精算済み (民間9事業所17支援単位)	100%
3-19	公立幼稚園における3歳児保育の実施 (教育委員会 総務課)	○那珂湊第三幼稚園の保育室増築工事の完了により、全公立幼稚園で3歳児の受入れを実施する。	-	-	-	-	○3歳児人数 佐野幼稚園：14名 東石川幼稚園：11名 那珂湊第一幼稚園：0名 那珂湊第三幼稚園：17名	100%
3-20	保幼小連携の推進 (教育委員会 指導課)	○保幼小連携・接続に関する事業 保幼小接続や連携に関する研修会等を実施し、円滑な接続を図る。(管理職連絡協議会、担当者部会全体会、幼稚園教育研究会との共催研修) 幼児教育アドバイザーの配置と活用 幼児教育施設と小学校の連携の強化	44	44	44	0	○幼稚園教育研究会との共催研修の実施 8月9日 講師：茨城キリスト教大学非常勤講師 綿引 喜恵子先生 ○研修会の実施 ①7月13日 管理職部会 ・市内全幼児教育施設、小・義務教育学校の管理職対象。幼児期の育ちや経験を生かした学校生活を送れるような指導についての研修及び協議を実施。 ②7月29日 担当者部会 ・市内全幼児教育施設5歳児担当職員、小・義務教育学校の1学年担当職員対象。子どもの姿に応じた接続期の指導についてやカリキュラムの見直しについて研修及び協議を実施。 ○幼稚園教諭を幼稚園教育アドバイザーとして指導課に配置し、保幼小連携を推進(令和元年度から) ・計画訪問等で幼稚園を訪問し、指導助言 ・幼稚園教諭の資質向上を図る研修等での指導助言 ・民間幼児教育施設の巡回 ・市教育支援委員会での対応	100%
3-21	学校介助員 (教育委員会 指導課)	○学校介助員配置事業 小中学校に在籍する障害のある児童・生徒を援助し、適正な教育活動の充実を図る。	111,272	105,770	104,922	0	○配置している学校数 ・小学校16校 中学校6校 義務教育学校1校 ○配置人数 ・学校介助員88名 ・配置児童生徒153名 ○学校介助員訪問 ・児童生徒の様子を参観したり介助員から話を聞いたりして実態を把握するために6月・9月・12月に配置校を指導主事が訪問。	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-22	魅力ある学校づくり (教育委員会 指導課)	○魅力ある学校づくり推進事業 全小・中・義務教育学校で、全ての児童生徒を対象とした「居場所づくり」や「絆づくり」を進めることにより不登校やいじめ等の未然防止につながり、「新たな不登校を出さない」ことを目的とした、魅力ある学校づくりの推進をする。	312	312	286	0	○未然防止に関する取組 ①児童生徒にとっての魅力ある学校づくりを推進するための各学校の創意工夫を生かした取組 ・計画訪問で各校の取組内容について協議を行い、取組の検証を行う(10月から実施)。 ②不登校やいじめ等の未然防止につながる小中連携や小小連携の効果的な取組 ・魅力ある学校づくり担当者研修会(7月26日実施) ・魅力ある学校づくりブロック別研修会の実施 ③年間3回の意識調査 ・PDCAシート等を活用したPDCAサイクルに基づく計画的、組織的な取組を行う。 ④不登校やいじめ等の未然防止につながる魅力ある学校づくりの取組の評価方法の在り方 ・児童生徒の意識調査を学期ごとに行い、子供たちの活躍する場や自信を付けさせる活動が提供されているのか、「児童生徒目線」で常に振り返る。 ○〈学校〉 □意識調査 年3回(7月, 12月, 3月)実施 □意識調査の結果をもとに実態把握⇒教職員で行動計画を立て、PDCAシートを作成。 □教職員全員で行動計画の取組を実行し、その結果を学年ごとに教職員全員で点検し、取組を見直し、PDCAシートの行動計画に反映。 ○前国立教育政策研究所総括研究官、現大阪成蹊短期大学グローバルコミュニケーション学科 中野 澄教授・学科長を招聘し、研修会を開催	100%
3-23	コミュニティ・スクール (教育委員会 指導課)	○地域とともにある学校づくり推進事業 全小・中・義務教育学校において、学校運営協議会を設置し、地域の子供たちの成長を支えていくため、その地域でどのような子供を育成していきたいかを学校と家庭・地域が同じ立場の委員となり熟議し、学校運営に反映していく。	1,356	1,356	1,336	0	○学校運営協議会委員の選出・委嘱 ・各校5名(美乃浜学園は9名)で学校長が推薦し、年度始めに教育委員会が委嘱。 ○学校運営協議会委員構成 ・外部委員は5名、学校関係者は校長及び校長以外の2名以上の教職員で構成(美乃浜学園は9名) ○活動内容 ・第1回開催(4~5月): 学校運営協議会委員委嘱状交付, 学校運営の基本方針の承認 ・第2回開催(7月): 学校運営に関する協議 ・第3回開催(11月): 学校運営に関する協議 ・第4回開催(2月): 学校運営に関する評価	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-24	自然体験学習機会の提供 (教育委員会 青少年課)	○市内の魅力ある資源を再発見してもらうため、国営ひたち海浜公園と連携し、コキアの植え付け体験や沢田湧水地の自然・植物のガイドツアーなどを実施する。	90	90	90	0	○6/25 コキアの苗植え体験(39組参加) ○9/11 沢田湧水地観察会(10組参加) ○11/27 ネモフィラの種まき・コキアのほうき作り体験(40組参加) ○3/12 射爆場観察所跡見学会(13組参加)	100%
3-25	ひたちなか未来塾 (教育委員会 指導課)	○学習支援事業「ひたちなか未来塾」 家庭における生活環境が児童の学習の遅れにつながるケースがあることから、教育委員会・学校・市民の連携により、5・6年生を対象に放課後空き教室を利用した学習支援を実施するとともに、児童の学習習慣の確立及び学習意欲の向上を図る。	10,316	7,447	7,123	0	○対象児童 5,6年生(対象者は実施小・義務教育学校に在籍し、学習に苦手意識があり、一人での学習に取り組むことが難しい児童とする。ただし、学習塾や家庭教師を利用している者は除く。) ・3月末日で参加児童数237名、ボランティア数50名 ○実施校…小学校16校、義務教育学校1校(美乃浜学園) ○実施時期…令和4年5月～令和5年3月 ○実施回数…隔週1回(※夏季・冬季休業は除く。),3月末時点で、各校平均14回実施。 ○実施時間…放課後から1時間40分程度	100%
3-26	小中学校給食室改修事業 (教育委員会 学校管理課)	○長堀小学校給食室改修工事 ドライシステム化による給食室改修	295,493 (繰越)	295,493	279,818	0	○給食室改修工事(建築,電気,機械,監理) R4.5.16契約,工期R4.5.17~R5.3.13 完了	100%
		○佐野中学校給食室改修工事 ドライシステム化による給食室改修	342,378 (繰越)	342,378	323,488	0	○給食室改修工事(建築,電気,機械,監理) R4.5.16契約,工期R4.5.17~R5.3.20 完了	100%
3-27	給食費公会計化 (教育委員会 保健給食課)	給食費公会計化に向けた取組を実施する。 ・給食費業務システム導入の検討 ・業者説明会の実施	-	-	-	-	○給食費業務システム導入に向けた調整を実施 ○11月に業者説明会を実施 ○校長会にて概要等を説明 ○学校事務員へ事務手続を説明	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
3-28	ICT教育の推進 (教育委員会 指導課) (教育委員会 学校管理課)	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT教育を効果的に推進するための教職員研修の実施 ○ICT教育専門研究会での調査研究(2年計画の2年次) ○新学習指導要領に係る教育課程研究推進校(美乃浜学園)での調査研究 ○指導者用デジタル教科書研修会の実施 	644	644	644	0	<ul style="list-style-type: none"> ○夏季休業中(7/27, 8/1, 8/5, 8/9, 8/12)に全校・指導課を対象に、美乃浜学園でICT活用指導力向上研修会を実施。参加者166名。 ・1校当たりの参加者(職員の4分の1程度) ○夏季休業中(7/25)にプログラミング教育研修会を実施。参加者18名。 ○ICT教育専門研究員(小学校2名, 中学校3名, 美乃浜学園2名)による調査研究を継続中。専門研究会を9回実施した。3/9の市教育研究発表会で研究の成果を発表した。 ○美乃浜学園で、学習指導要領の着実な実施に向けた探究を軸とした学びのスタイル(課題解決型の学び)での授業の実施と、授業におけるICTの効果的な活用に関する調査研究を継続中。 ○教職員を対象に、指導者用デジタル教科書研修会を3回(6/28, 7/26, 8/10)実施。参加者105名。 	100%

4. 地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-1	ほしいもの振興対策 (経済環境部 農政課)	<ul style="list-style-type: none"> ○ひたちなか・東海・那珂ほしいもの協議会 ほしいもの生産者・行政・集荷業者で組織する協議会に対し補助し、ほしいもの振興を図る。 ・ほしいもの三ツ星運動の推進 ・ほしいもの品評会の開催 ・PR事業や研修会の開催 	2,694	2,694	2,694	0	<ul style="list-style-type: none"> ○補助金交付決定済み(精算済) ○PR事業 ・各種イベントへの出展(IBARAKI senseでのほしいもの作り体験イベント, ファッションクルーズでのほしいものフェア) ・SNSを活用したPR ・メディアを活用したプレゼントパブリシティ, 関西メディアプロモーションの実施 ○ほしいもの品評会 ・コロナの影響により、開催場所等, 内容を変更して実施(ひたちなか市役所及びIBARAKI senseで実施) ・ほしいもの品評会金賞受賞者知事表敬訪問 ○農薬の適正使用・密封包装食品製造業について講習会を開催(R5, 3月実施) 	100%
		<ul style="list-style-type: none"> ○収入保険加入促進事業補助金 ほしいもの原料である「甘藷」の新たな病害である「基腐病」を含めた自然災害による収入減少を補填する収入保険への加入促進を図るため、保険料の一部を支援する。 	1,500	500	473	0	<ul style="list-style-type: none"> ○補助金交付決定済み(精算済) ○収入保険加入促進のため、保険加入者が負担する掛け捨て保険料の一部を補助。 補助対象者: 6名(全て新規加入者) 補助額: 472,804円 【内訳】470,384円(補助金)+2,420円(振込手数料) 	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-2	「特裁・特選ふくまる」生産支援 (経済環境部 農政課)	○特別栽培米ふくまる生産支援事業補助金 特裁・特選ふくまるの生産拡大を目的として生産に取り組む団体に対し、特裁・特選ふくまるの生産に資する資材(農薬等)の購入に要する経費の一部を補助する。 補助額：事業費の1/2以内	270	137	137	0	○補助金交付決定済み(精算済) 補助金交付先：ひたちなか市特裁・特選ふくまる栽培研究会 補助内容：会員8名に対し、特裁・特選ふくまる生産に使用する農薬購入費用の一部を補助	100%
		○特裁・特選ふくまるPR 「特裁・特選ふくまる」PRのため、各種イベントにおいて「精米」の無料配布を行う。 また、食育の機会創出や地産地消の機運醸成のため、市内小学校において稲作体験学習を実施する。	139	204	204	0	○イベントにおいて「特裁・特選ふくまる精米」の無料配布を実施 ・茨城ふるさとフェア(東京)：30個 ・芋掘り体験会(市内馬渡)：200個 ・ひたちなか市産業交流フェア：200個 ・勝田全国マラソン大会：100個 ○特裁・特選ふくまるPR用のぼり旗作成：20枚 ○市内枝川小学校にふくまるの苗を提供。生産者の協力のもと、5・6年生を対象に苗植えや稲刈りの体験学習を実施。	100%
4-3	新規漁業就業者支援事業 (経済環境部 水産課)	○漁業協同組合と連携を図りながら漁業体験事業を実施する。	68	68	65	0	○漁業体験 ・第1回6/23実施 2名参加 第2回11/11実施 2名参加	100%
		○新規漁業就業者支援事業補助金 研修生を雇用する漁業者に対して研修指導費を補助する。 50,000円/月×12か月	600	600	600	0	○補助金交付決定済み 補助件数：1件	100%
4-4	魚食推進事業 (経済環境部 水産課)	○魚食普及活動実行委員会補助金 ①水産物PR活動 ②地魚まっりの開催 ③地魚料理教室 ④魚食普及PR活動 ⑤魚食普及研修会	4,000	4,000	3,847	0	○補助金交付決定済み ①水産物PR活動 ・地魚応援隊登録店にてデジタルスタンプラリーを実施(10/10～1/8) ・地魚応援隊登録募集 登録店に登録証とのぼり旗の交付 ・大型店連絡協議会加盟のスーパーでとの日キャンペーン開催 ②地魚まっりの開催 ・10/16開催のみなど産業祭であんこうの吊るし切り及びあんこう汁販売のほか、地魚を景品として子供向け釣りゲームを実施 ・11/6開催の産業交流フェアで水産加工品を景品として子供向け釣りゲームを実施 ③地魚料理教室 ・2/14勝倉小、2/15三反田小にて実施 ④魚食普及PR活動 ・#ひたちなか魚でおうちごはんキャンペーン実施(9/10～11/30) ・市報連載 「さかなクンの旬な魚紹介」4、6月掲載 「魚食を支える仕事人紹介」8、10、1、3月掲載 ⑤魚食普及研修会 ・2/21開催 競り見学、鯖のパイタ焼き試食	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-5	多様性のある安定的な集客体制の構築 (経済環境部 観光振興課)	【集客イベントの開催及び開催支援】 自主イベントの開催や、各実行委員会等が開催するイベントの開催支援により、賑わいの創出と地域振興を図る。 ◇フラフェスティバル：運営、PR ◇グリーンフェス：運営支援 ◇ティーンズブロック：運営支援 ◇ひたちなか祭り：運営支援 ◇ひたちなか祭り花火大会：運営支援 ◇那珂湊海上花火大会：運営支援 ◇阿字ヶ浦海岸花火大会：運営支援 ◇ひたちなかPRの日 in Autumn：運営、PR ◇みなとフェスタ：運営支援 ◇平磯三社祭：運営支援 ◇菊花展：運営支援 ◇磯節全国大会：運営支援	23,259	20,259	19,568	0	【集客イベントの開催及び開催支援】 ◇フラフェスティバル：実施済（入込客数3,642人） ◇グリーンフェス：実施済（入込客数20,000人） ◇ティーンズブロック：実施済（入込客数800人） ◇ひたちなか祭り：実施済（入込客数120,000人、開催当日のYouTube総再生回数10,859回） ◇ひたちなか祭り花火大会：実施済（入込客数65,000人、開催当日のYouTube総再生回数68,615回）、那珂湊海上花火大会（入込客数40,000人）、阿字ヶ浦海岸花火大会：中止 ◇ひたちなかPRの日 in Autumn：実施済（入込客数1,900人） ◇みなとフェスタ：実施済（入込客数20,000人） ◇平磯三社祭：中止（来年度に延期） ◇菊花展：実施済（入込客数1,900人） ◇磯節全国大会：実施済（入込客数442人） ≪事業実施率：8.6/10≫	86%
		【海水浴場開設及び開設支援】 阿字ヶ浦・平磯海水浴場の開設を支援するとともに、姥の懐マリンプールの新たな利活用を進めることで、賑わいの創出と地域振興を図る。 ◇阿字ヶ浦海水浴場：開設支援 ◇平磯海水浴場：開設支援 ◇姥の懐マリンプールの利活用	21,370	17,189	15,573	0	【海水浴場開設及び開設支援】 ◇阿字ヶ浦海水浴場：開設済（入込客数95,510人 ※開設日数37日間） ◇平磯海水浴場：開設済（入込客数17,997人 ※開設日数37日間） ◇姥の懐マリンプールの利活用：中止 ≪事業達成率：2/3≫	66%
4-6	お土産品開発・磨き上げ及び宿泊需要創出事業 (経済環境部 観光振興課)	【お土産品開発・磨き上げ事業】 観光協会と連携し市内の事業者と県内のデザイナーをマッチングし、お土産品の開発・磨き上げを行うことで観光消費額の向上に繋げる。 【宿泊需要創出事業】 観光協会と連携し、モニターツアーを企画・実施し、宿泊需要の創出に繋げる。	10,857	10,857	9,507	0	【お土産品開発・磨き上げ事業】 完了 【宿泊需要創出事業】 完了	100%
4-7	広域観光推進事業 (経済環境部 観光振興課)	【ひたちなか大洗リゾート構想推進事業】 2市町を一体的なエリアとして情報発信することで、誘客や滞在時間の延長を促進する。また、2市町の地域食材を活用したグルメの普及を促進するとともに、新たなアクティビティを開発することで、観光消費額の向上に繋げる。 ◇開発グルメの普及促進 ◇新たなアクティビティ開発事業	2,933	2,933	2,768	0	【ひたちなか大洗リゾート構想推進事業】 ◇開発グルメの普及促進：精算済 ◇新たなアクティビティ開発事業：完了	100%
		【大洗・ひたち海浜シーサイドルート利活用推進事業】 各種広報活動やイベントの開催を通じて、サイクルツールズムを推進する。 ◇サイクリング動画を活用した有料広告配信 ◇サイクリングイベントの実施	1,200	987	904	0	【大洗・ひたち海浜シーサイドルート利活用推進事業】 ◇サイクリング動画を活用した有料広告配信：完了 ◇サイクリングイベントの実施：中止	50%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-8	茨城港常陸那珂港区の整備・ 利用促進 (港湾建設負担金, コンテナ 貨物集荷促進事業) (企画部 企画調整課)	○港湾建設負担金 国直轄事業費：東防波堤(ケーソン製作2函, ケーソン海上打継1函), 水深12m岸壁(細部設 計)	69,750	82,695	82,695	0	○直轄事業 (東防波堤) ケーソン製作2函, ケーソン海上打継1 函, 根固ブロック製作1式等 (中央ふ頭水深12m岸壁2バース目) 細部設計	100%
		○コンテナ貨物集荷促進事業 常陸那珂港振興協会が実施するコンテナ貨物 の荷主企業等を助成する事業の原資の一部を負 担	10,850	7,350	6,857	0	○申請実績 ・荷主支援 新規利用 コンテナ1,002本 継続利用 コンテナ1,518本 ・トライアル事業 1件 (常陸那珂港区と横浜港の航路誘致・集荷促進事業)	100%
4-9	企業誘致の取組 (企業立地セミナー, ポート セールス) (企画部 企画調整課)	○セミナーによるひたちなか地区PR(2回)	160	160	112	0	いばらき産業立地セミナー (R4.11.24) いばらきの港北関東セミナー (R5.1.25)	100%
		○ポートセールスによる常陸那珂港区PR(2 回)	1,172	0	0	0	未実施	0%
4-10	企業立地や市内中小企業の移 転・拡張への対応 (経済環境部 商工振興課)	○新たな工業用地の確保に向けた検討・調整 ・新規工業団地の造成するための 手法等の検討 ・ひたちなか商工会議所工業部会等と 連携した中小企業のニーズ調査および 意見交換等	-	-	-	-	○該当候補地の所管及び 関係機関との調整, 協議の実施 ○市内中小企業者等への 事業拡張要望等のヒアリング	100%
4-11	中小企業の生産性向上につな がる設備投資の促進 (経済環境部 商工振興課)	○市内中小企業からの 先端設備等導入計画の認定 【年間目標認定件数=30件】	-	-	-	-	認定件数(3月末日時点) = 38件	100%
4-12	中小企業事業活性化補助金 (経済環境部 商工振興課)	○市内中小・小規模事業者及び個人事業主 の経営基盤・競争力の強化を図るため, それらに資する対象事業者の取組みに 対して, 経費の一部を補助する。 ①新製品・新技術等の開発 ②販路開拓に向けた展示会出展, 自社ホームページの作成・刷新 ③人材育成(技能訓練) ④人材確保 の取組みについて, 補助を行う。	10,000	15,000	13,662	0	○中小企業事業活性化補助金申請状況 ①新製品等開発事業 ⇒ 3件, 5,000千円 ②ビジネスマッチング事業 ⇒ 38件, 5,950千円 ③技能訓練実施事業 ⇒ 25件, 1,341千円 ④人材確保推進事業 ⇒ 8件, 1,371千円 4事業合計 13,662千円	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-13	プレミアム付商品券発行事業 (経済環境部 商工振興課)	○ひたちなか商工会議所が実施するプレミアム付商品券発行事業に補助することで、市内中小企業等・個人事業主が経営する店舗等での利用促進を図り、市経済の活性化に資する。 【事業内容】 商品券発行総額：840,000千円 1セット12千円分(500円×12枚＝6,000円、2種類の商品券(共通券・地域応援券)を合わせて1セット)を10千円で販売し、70,000セットを販売 ※令和3年度繰越事業	156,329 (繰越)	156,329	156,329	0	販売方法：インターネットまたは往復はがきによる事前申込制 申込期間：4月8日～5月6日 販売期間：6月1日～6月10日 使用期間：6月10日～9月30日 販売数：70,000セット (内訳)優先販売枠：35,000セット 一般販売枠：35,000セット ※優先販売枠、一般販売枠ともに申込み多数のため抽選し70,000セット完売。	100%
4-14	商店街活性化イベント事業補助事業 (経済環境部 商工振興課)	勝田駅前の商店街振興組合を中心とした協議会が実施する活性化イベントを支援。	458	458	458	0	○歳末クリスマス商店街販売促進イベント ○商店街美化活動	100%
4-15	商工会議所補助金(まちづくり事業) (経済環境部 商工振興課)	商店街の継続的なイベント事業の支援と個店の魅力アップ及び実践的かつ効果的な従業員教育への支援。	4,072	4,072	3,463	0	○商店街が主催する七夕まつり等のイベント事業支援 ○セミナー・実践講習会等の実施	100%
4-16	ふるさと納税の取組 (企画部 企画調整課)	○ふるさと納税業務 コロナ禍の影響を受けている地元生産者や事業者を応援し、寄付者が返礼品を通じて本市を応援してもらえるよう、返礼品の提供事業をポータルサイト運営事業者に委託して行い、内容の充実を図るとともに、交流人口や関係人口の拡大に努める。 【積算】 ・委託料105,402千円 ・手数料1,003千円 ・通信運搬費17千円	106,422	118,666	113,254	0	○ふるさと納税業務委託(完了) 新たに6つのポータルサイトを拡充し、計11のポータルサイト運営事業者に委託して返礼品の提供を行っている。 【令和4年度実績】 件数：13,419件 寄付金額：235,197千円 ※参考 【令和3年度実績】 件数：6,059件 寄付金額：106,521千円	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
4-17	勝田全国マラソンの開催 (市民生活部 スポーツ振興課)	○第70回勝田全国マラソン開催 (令和5年1月29日)	13,000	13,000	13,000	0	9月20日～9月28日先行申込み受付 (ひたちなか市民及び東海村民対象) 9月30日～10月23日通常申込み受付 ○申込者数 14,998名 ・マラソン 11,050名 ・10km 3,948名 ○第70回勝田全国マラソンの開催 ・1月29日	100%

5. 快適で機能的な住みよいまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
5-1	佐和駅東西自由通路及び新駅舎整備事業 (都市整備部 都市計画課)	○委託 ・JR工事委託 ※R2～5債務負担 1式	1,041,400 (繰越)	1,041,400	500,000	0	○委託 東西自由通路整備等工事委託 R4分完了	100%
		○委託 ・設計業務委託 1式 ・JR工事委託 ※R2～5債務負担 1式	11,000	930,950	9,350	921,600	○委託 西口広場実施設計業務委託 完了 東西自由通路整備等工事委託 R4繰越分未契約	50%
5-2	東部第1土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理二課)	○換地処分関連委託 ・出来形確認測量業務委託 (1件) (R3～R5)	51,788 (債務負担)	51,788	51,788	0	○出来形確認測量業務委託 契約済1件	50%
		○換地処分関連委託 ・換地計画関連委託(1件) (R4～R5)	23,110 (債務負担)	18,447	18,447	0	○換地計画関連委託 契約済1件	50%
5-3	東部第2土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理二課)	○向野西原線整備 ・建築物移転補償(1戸)	37,764	37,860	26,364	11,496	○建築物移転補償 契約済未完了(1戸)	50%
		○統合調整池整備 ・公有財産購入	25,383	25,383	25,383	0	○公有財産購入 完了(2件)	100%
		○東中根向野線整備 ・建築物移転補償(1戸)	13,200 (繰越)	13,200	13,200	0	○建築物移転補償 契約済 完了(1戸)	100%
		○統合調整池整備 ・統合調整池詳細設計業務委託	18,979 (繰越)	18,979	18,861	0	○統合調整池詳細設計業務委託 完了(1件)	100%
5-4	佐和駅東土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○佐和駅東口交通広場整備 ・佐和駅東口交通広場整備(A=2,400㎡)	44,000	39,117	15,647	23,470	○工事 交通広場整備 契約済み未完了(1件)	50%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
		○佐和停車場高野線整備 ・道路改良工事(L=209m) ・建築物移転補償(2戸)	134,598	157,660	65,697	91,963	○工事 道路改良工事 完了(1件) 未契約(3件) ※5月契約予定 ○補償 建築物移転補償 完了(1戸) 契約済み未完了(1戸)	50%
		○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=123m) ・建築物移転補償(1戸)	85,000	99,630	40,630	59,000	○工事 道路改良工事 未契約(1件) ※5月契約予定 ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(1戸)	25%
		○佐和停車場高野線整備 ・建築物移転補償(1戸)	15,000 (繰越)	15,000	15,000	0	○補償 建築物移転補償 完了(1戸)	100%
		○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=204m)	67,474 (繰越)	67,474	53,790	0	○工事 道路改良工事 完了(1件)	100%
5-5	武田土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○武田本町線整備 ・道路改良工事(L=45m) ・建築物移転補償(1戸)	45,500	39,511	28,046	11,183	○工事 道路改良工事 完了(2件) ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(1戸)	75%
		○武田市毛線整備 ・道路改良工事(L=132m)	31,000 (繰越)	31,000	28,017	0	○工事 道路改良工事 完了(1件)	100%
5-6	六ツ野土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理事業課)	○東石川高野線整備 ・道路改良工事(L=438m) ・歩道舗装工事(L=791m)	75,480	106,744	33,748	72,655	○工事 道路改良工事 歩道舗装工事 契約済み未完了(1件) 契約済み未完了(2件)	50%
		○中根六ツ野線整備 ・道路改良工事(L=21m) ・側溝布設工事(L=285m) ・建築物移転補償(4戸)	121,696	109,416	68,776	39,445	○工事 道路改良工事 側溝布設工事 未契約(1件) 完了(1件) 契約済み未完了(1件) 未契約(1件) ○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(3戸)	44%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
		○東石川高野線整備 ・道路改良工事(L=111m) ・工作物移転補償(4件)	23,469 (繰越)	23,469	23,349	0	○工事 道路改良工事 完了(1件) ○補償 工作物移転補償 完了(4件)	100%
		○中根六ツ野線整備 ・建築物移転補償(3戸)	49,617 (繰越)	49,617	48,799	0	○補償 建築物移転補償 完了(3戸)	100%
5-7	阿字ヶ浦土地区画整理事業 (都市整備部 那珂湊事務所)	○湊線延伸用地確保 ・建築物移転補償(2戸)	63,150	62,194	47,494	14,700	○補償 建築物移転補償 契約済み未完了(1戸) 完了(1戸)	50%
		○湊線延伸用地確保 ・建築物移転補償(1戸)	9,800 (繰越)	9,800	9,800	0	○補償 建築物移転補償 完了(1戸)	100%
		○阿字ヶ浦東通り線整備 ・阿字ヶ浦東通り線道路詳細設計業務委託 (L=200m)	9,970	7,689	7,689	0	○委託 設計業務委託 完了(1件)	100%
5-8	船窪土地区画整理事業 (都市整備部 那珂湊事務所)	○事業計画書の変更 ・事業計画変更委託 (都市計画道路富士ノ上阿字ヶ浦線の一部区 間廃止に伴う事業計画変更の検討)	8,840	7,840	7,315	0	○委託 事業計画変更委託 完了(1件)	100%
		○船窪和尚塚線整備 ・船窪和尚塚線交差点詳細設計業務委託 (1箇所)	5,330	4,290	4,290	0	○委託 設計業務委託 完了(1件)	100%
5-9	東中根高場線道路改良事業 (都市整備部 都市計画課)	○工事 ・盛土工事(補強土壁等) 1式 ○委託 ・JR工事委託 ※R3~6債務負担 1式	173,240 (繰越)	173,240	154,919	0	○工事 補強土壁等工事(JR西側) A=400m ³ 完了(1式) 壁高欄工事 (JR東側) 完了(1式) ○委託 JR桁架設工事委託 R4分完了(1式)	100%
		○工事 ・橋桁等製作工事 1式 ・積荷転落防止柵等製作工事 1式 ○委託 ・JR工事委託 ※R3~6債務負担 1式	172,950	426,769	172,119	253,919	○工事 橋桁等製作工事(JR~材料支給) 完了(1式) 積荷転落防止柵等製作工事(JR~材料支給) 契約済み未完了(1式) ○委託 JR桁架設工事委託 R4分完了(1式) R4繰越分未契約(1式)	63%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
5-10	新中央図書館の整備検討 (教育委員会 中央図書館)	新中央図書館の整備について、社会情勢の変化等を見極めながら検討を進める。	-	-	-	-	6/27第1回新中央図書館整備検討委員会開催 蔵書数・施設規模の見直しについて協議、 意見聴取(R3)の結果報告 8/24第2回新中央図書館整備検討委員会開催 整備候補地の評価について協議 11/24第3回新中央図書館整備検討委員会開催 蔵書数・施設規模の見直し 12/17有識者会議の開催 整備候補地の評価に対しご意見をいただく 12/20市議会文教福祉委員会説明 1/25第4回新中央図書館整備検討委員会開催 整備候補地の評価 1/31市議会文教福祉委員会所管事務調査説明 3/1市議会全員協議会への報告	100%
5-11	磯崎公園整備事業 (都市整備部 公園緑地課)	○工事 磯崎公園整備工事A=2,400㎡	28,820	32,000	12,540	19,406	○工事 磯崎公園整備工事 契約済み未完了	50%
5-12	(仮称)大平公園整備事業 (都市整備部 公園緑地課)	○用地 (仮称)大平公園用地取得A=2,021㎡	51,536	34,357	34,357	0	○用地 (仮称)大平公園用地取得A=2,021㎡ 完了(1件)	100%
5-13	下水浄化センター老朽化・地震対策 (建設部 下水道課)	○委託・工事 専門的知見をもつ日本下水道事業団に施工委託し、各種対策を計画的・効率的に進める。 ①老朽化・地震対策(R3繰越分(当初分)) 中央管理棟、自家発電・送風機施設、最初沈殿池等の改築耐震設計	111,360 (繰越)	111,360	111,360	0	①下水浄化センター施設改築設計業務委託及び耐震補強設計業務委託(R3当初分) R3.6/25契約済 R5.1/31業務完了	100%
5-13	下水浄化センター老朽化・地震対策 (建設部 下水道課)	②老朽化・地震対策(R3繰越分(国の補正分)) 水処理施設、雨水沈殿池等の改築耐震設計	30,000 (繰越)	30,000	30,000	0	②下水浄化センター施設改築設計業務委託及び耐震補強設計業務委託(R3国の補正分) R4.6/21契約済 R5.3/15業務完了	100%
		③老朽化・地震対策 水処理施設、雨水沈殿池等の改築耐震設計及び耐震診断	70,000	70,000	0	70,000	③下水浄化センター施設改築設計業務委託及び耐震補強設計等業務委託 R4.6/21契約済 R6.3/15業務完了予定	50%
		④老朽化・地震対策 中央管理棟(空調)、自家発電設備改築耐震工事(R4~5) R4 : 229,000千円 R5 : 501,000千円 総額 : 730,000千円	229,000	229,000	0	229,000	④下水浄化センター施設改築及び耐震補強工事 R4.6/21契約済 R6.3/15業務完了予定	50%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
5-14	合併処理浄化槽 (経済環境部 環境政策課)	<ul style="list-style-type: none"> ○合併処理浄化槽設置補助288基 (うち市単独補助分38基) ○単独処理浄化槽撤去23基 (うち市単独補助分3基) ○宅内配管工事費補助19基 (うち市単独補助分3基) ○汲み取り転換17基 (うち市単独補助分2基) ○汲み取り転換配管工事14基 (うち市単独補助分2基) ○宅地内処理施設45基 (市単独補助) 計画補助基数：406基	120,018	111,558	105,728	0	<ul style="list-style-type: none"> ○合併処理浄化槽設置補助243基 (うち市単独補助分12基) ○単独処理浄化槽撤去28基 (うち市単独補助分1基) ○宅内配管工事費補助29基 (うち市単独補助分2基) ○汲み取り転換20基 (うち市単独補助分0基) ○汲み取り転換配管工事22基 (うち市単独補助分0基) ○宅地内処理施設44基 (市単独補助) 達成補助基数：386基	95%
5-15	公共交通の充実 (企画部 企画調整課)	○スマイルあおぞらバスの運行 運行委託料	134,792	134,456	134,456	0	茨城交通及びさくら交通への運行委託(完了)	100%
		○新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通 利用喚起事業	24,000 (繰越)	24,000	23,134	0	新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通利用 喚起事業費補助金(完了)	100%
5-16	ひたちなか海浜鉄道への支援 (企画部 企画調整課)	○湊線の利用促進 おらが湊鉄道応援団補助金	500	500	500	0	おらが湊鉄道応援団補助金 (交付決定済み未精算)	50%
		○安全運行を確保するための支援 湊線設備投資費補助金 ・車両設備 全般検査(2両:キハ3710-2,キハ11-6) 【3月補正分】 ・信号保安設備 踏切保安設備及び器具箱更新 (磯崎第2踏切,平磯第2踏切) ・線路設備 PC枕木更新(平井踏切～原踏切) ・車両設備 全般検査(キハ11-5)	26,667	49,477	16,667	32,810	ひたちなか海浜鉄道において設備投資事業(車両 設備)実施(交付決定済み未精算) 3月補正分については令和5年度実施	25%
		○安全運行を確保するための支援(繰越) 湊線設備投資費補助金 ・信号保安設備 連動装置更新(勝田駅) 踏切保安設備更新(相金踏切) ・線路設備 重軌条化・分岐器撤去(勝田-工機前間) 道床交換(磯崎-阿字ヶ浦間)	53,157 (繰越)	53,157	46,014	0	ひたちなか海浜鉄道において設備投資事業(信号 保安設備,線路設備)実施(交付決定済み未精 算)	50%
		○延伸事業 湊線設備投資費補助金 ・工事施行認可申請のための設計	300,000 (繰越)	300,000	0	273,460	ひたちなか海浜鉄道において 工事施行認可申請のための設計実施中 (交付決定済み未精算)	50%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
5-17	地球温暖化対策の積極的な推進 (経済環境部 環境政策課)	○自立・分散型エネルギー設備導入促進事業 太陽光発電設備と蓄電システムを合わせて設置する家庭に対し、費用の一部を支援する。	2,500	2,850	2,850	0	○自立・分散型エネルギー設備導入促進事業 5月25日～3月31日の期間受付。 (3月末実績) 57件2,850千円補助交付	100%
5-18	ごみ減量化の推進 (経済環境部 廃棄物対策課)	ごみの減量化・再資源化の推進については、市報やガイドブック等を通じ、分別の徹底や、自治会・子ども会が行う資源回収への積極的な協力を呼びかけるとともに、水切り・食べきり・使い切りの「3切り運動」や食品ロス削減及びプラスチック製容器包装物の削減について積極的に推進する。	—	—	—	—	「3切り運動」や「食品ロス削減」については、店舗へのポスター掲示やホームページを活用し周知した。「プラスチック製容器包装物の削減」については市内LANにて職員へ周知を行った。更に「3切り運動」については、消費生活展にて大人から子どもまで楽しめる寸劇「3切りマンによる3切り教室」を開催し、好評を得た。また、この寸劇の様子は動画で公開している。	100%

6. 市民とともに知恵と力を合わせたまちづくり

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
6-1	自立と協働のまちづくりの推進 (市民生活部 市民活動課)	○コミュニティセンター等の地域運営 ・地域活動の拠点であるコミュニティセンター等の運営を支援する。 ・「阿中学区明るく住みよい地域をつくる会」が、旧阿字ヶ浦中学校校舎を「阿字ヶ浦ふれあい交流館」として管理運営を行う。 (コミュニティセンター9施設、湊公園ふれあい館、阿字ヶ浦ふれあい交流館)	185,231	185,231	185,231	0	・コミュニティセンター等11施設においてコミュニティ組織による地域運営を実施。 ・令和4年9月1日から「阿中学区明るく住みよい地域をつくる会」が、旧阿字ヶ浦中学校校舎を「阿字ヶ浦ふれあい交流館」として管理運営を開始。交流館開所式を10月16日に開催。 ・補助金支払月：1回目 4月、2回目 11月	100%
		○まちづくり市民会議の運営 市内9つのコミュニティ組織が開催する市民会議の運営を支援する。	930	930	694	0	・各コミュニティ組織において、まちづくり市民会議を運営。市民会議の活性化に向けた会議運営支援として、会議の進め方や人材発掘・育成の手法を学ぶ研修会を開催。 日時：令和4年11月22日13時30分～16時 場所：ワークプラザ勝田大会議室	100%
6-2	持続可能な自治会活動の支援 (市民生活部 市民活動課)	○自治会の負担軽減 市からの依頼業務について、全庁的に負担軽減に取り組む。 ○自治会活動ICT化推進 ICT推進補助金、スマートフォン・パソコン講座の開催により、ICT化推進を図る。 ○自治会への加入促進 自治会活動ガイドブック「おとなりさん」、ミニガイドの配布により、自治会への理解を高め、加入促進を図る。	2,612	2,612	1,808	0	○市からの依頼業務について、「ガイドライン」を5月に策定し、運用を開始した。 ・全戸配布、回覧物6件減 (R4比) ○自治会活動のICT推進を図った。 ・自治会活動ICT推進補助金 29自治会交付 1,385,734円 ・スマートフォン講座5回開催 17名参加 (11/8, 11/29, 2/2, 2/15, 2/22) ・パソコン講座20回開催 100名参加 (7/7, 7/8, 7/14, 7/15, 10/6, 10/14, 10/21, 10/28, 1/12, 1/19 各日AM, PM) ○自治会ガイドブック及びミニガイドを使用し、加入促進を図った。	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
6-3	平磯・磯崎・阿字ヶ浦地区小中学校跡地活用事業 (総務部 資産経営課)	美乃浜学園の開校に伴い閉校となった小中学校跡地について、地域のニーズを把握しながら、地域の活性化につながる恒久的な利活用を検討する。このうち、旧阿字ヶ浦中学校については、地域交流施設へ転用することとし、令和4年度中のオープンを目指す。	9,668 (繰越)	9,668	9,361	0	○旧阿字ヶ浦中学校施設整備工事 完了(阿字ヶ浦ふれあい交流館: R4.10.16開館)	100%
6-4	しおかぜみなど新館建設 (企画部 企画調整課)	【新館概要】 鉄骨造り1階建て: 建築面積435㎡ (多目的室, 調理実習室, シャワー室, 授乳室) ○工事 ・建築工事 ・機械設備工事 ・電気設備工事 ○委託 ・建設工事管理業務委託	206,635	180,546	180,447	0	工事施行完了 ○工事 ・建築工事 (契約期間R4.7.29~R5.3.10) ・機械設備工事 (契約期間R4.7.29~R5.3.10) ・電気設備工事 (契約期間R4.8.1~R5.3.10) ○委託 ・建設工事管理業務委託 (契約期間R4.7.29~R5.3.14)	100%
6-5	公共施設マネジメントの推進 (総務部 資産経営課)	限られた財源の中で、適切に維持管理等を行っていき公共施設全体のマネジメントを推進するため、「施設保全計画」の策定に着手する。	17,996	17,996	17,996	0	○施設保全計画策定支援業務委託 契約済み未完了(R4.9.28契約) 契約期間 R4.9.29~R6.3.31	50%
6-6	体育施設のあり方の検討 (市民生活部 スポーツ振興課)	○スポーツ推進審議会の開催(3回) スポーツに関する有識者、関係団体の代表で構成する審議会において、将来を見据えた体育施設のあり方を検討	180	180	156	0	○スポーツ推進審議会の開催 ・10月19日, 2月20日, 3月27日の3回開催 ・「体育施設のあり方について」報告書を作成 ○「体育施設のあり方について」答申 ・3月27日, 審議会から市長へ答申	100%
6-7	広域連携の取組 (企画部 企画調整課)	○広域連携事業 県央地域9市町村で形成する定住自立圏が連携中枢都市圏へ移行し、より広範な分野での連携が可能となったため、持続可能な都市圏の形成に向け、連携中枢都市である水戸市と協力して、スケールメリットを生かした公共交通、移住・定住の促進などの取組を推進していく。	2,836	2,149	2,030	0	○いばらき県央地域連携中枢都市圏連携事業負担金 ・公共交通: 31千円(未支出) ・官学連携: 10千円(未支出) ・移住・定住促進: 1,967千円(支出済) ・SDGs: 63千円(支出済)	50%
6-8	死亡に関する手続きを一元的に受け付ける窓口の設置 (総務部 人事課)	死亡後の各種手続きを1カ所で受け付け、関係課が持ち回りで対応する「おくやみ窓口」を本庁舎1階に設置する。	-	-	-	-	予約開始: 7月25日 利用開始: 8月1日	100%
6-9	行政情報の発信 (企画部 広報広聴課)	SNSを活用した情報発信	1,320	1,870	1,815	0	○市公式LINEの機能拡充及び登録者数の増加 ・市公式LINE周知のためのチラシを、4月に市内小中学校の児童生徒へ、11月の産業交流フェアで来場者へ配布。 ・ごみ収集日のお知らせ機能を8月に追加。 ・住民から市役所への通報機能を1月に導入。 ・市公式LINE友だち数 R4.3月末: 16,881人 4月末: 18,420人 7月末: 20,682人 8月末: 21,413人 11月末: 22,801人 12月末: 23,337人 1月末: 23,829人 R5.3月末: 24,432人	100%

No.	項目	事業計画	当初 予算額	最終補正 (流用)後額	決算 (見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
6-10	マーケティング推進事業 (企画部 企画調整課)	○市民サポーターによるSNSを活用したまちの 魅力発信事業 SNSを活用し、子育て世代やF1層の共感が得 られるような本市での「充実した暮らし」をイ メージできる情報発信を行う。いいとこ発信隊 は任期が1年であるため、「いいとこ発信隊2期 生」として、SNS発信力に優れた市民サポー ターを10名公募後、サポーター養成講座で基本 スキルを取得し、市民目線で情報を発信してい く。	927	927	730	0	○いいとこ発信隊運営事業 5月から9月までInstagram上でのフォトコ ンテストを実施。いいとこ発信隊1期生による選 考後、各月の入賞者に地場産品を送付した。ま た、公募選考を経た隊員10名に対しサポーター養 成講座を4回実施。「いいとこ発信隊2期生」隊員 による市民目線でのまちの魅力発信を公式 Instagramアカウントを通じて10月から実施し た。	100%
		○まちの魅力発信（シティプロモーション）事 業 東京圏及び近隣市在住のF1層・子育て世代を 主な対象としたプロモーションを行う。 Web広告や移住促進PRリーフレット等を作成 し、本市の移住・定住サイトへの流入を促すと ともに、移住希望者向けのプロモーション動画 の再生回数増加につなげていく。	4,588	4,588	4,511	0	○まちの魅力発信（シティプロモーション）事業 業務委託（完了） 【主な内容】 ・Web広告バナーの作成 ・広告戦略の検討 ・東京圏及び近隣向け広告の掲載 ・プレゼントキャンペーン等の実施 ・報告書作成	100%
		○民間企業のオンラインコミュニティを活用した 官民連携事業 一般社団法人移住・交流推進機構（JOIN）が 実施する「移住・定住・交流推進支援事業」を 活用し、産経新聞社が運営するオンラインコ ミュニティと連携した移住ニーズの把握やプロ モーションを実施する。	2,000	2,000	2,000	0	○オンラインコミュニティを活用した移住ニーズ 調査及びプロモーション事業 6月にオンラインコミュニティ上で本市の紹介 を行い移住体験者を募集。35名の申込みがあり、 選考された4名が8月19日から22日まで本市に滞在 した。その後オンラインコミュニティで各々が体 験レポートを投稿。合計で408のコメントがつい た。コメントの発話簡易分析を行い、本市の魅力 を新聞社とユーザーで発掘し、新聞等のメディア において「一瞬も一生も触れたい街 ひたち なか」という見出しによるプロモーションを展開 した。	100%
		○ファン共創事業 本市のファンが集う場をつくり、横の連携や 共感・愛着・信頼を増やし、関係人口の拡大や 定住人口の増加につなげる。	302	295	295	0	○ひたちなかファン共創事業 12月21日に『ファンベース』の著者である佐藤 尚之氏による講演会（参加38名）を開催。開設し たひたちなかファンベースの登録者は146名と なった。登録者のなかから募集し、選考した9名 （うち県外1名、市外2名）により、3月25日に ファンミーティングを実施した。「まちをもっと 好きになるには」等のテーマでワークショップを 行い、活発な意見交換が交わされた。	100%
		○学生エール便事業 進学のため県外に転出した学生等に特産品を 送付し、市公式LINEへの登録等により、つな がりを維持する。	4,680	4,680	4,281	0	○学生エール便事業 学生エール便は、5月25日から6月25日までの受 付期間に762名の応募があり、7月11日に全員分 の発送が終了した。市公式LINEからの申込としたこ とによりLINE登録者数の増にも寄与することがで きた。申込者から、絆構築プロジェクトや「いい とこ発信隊2期生」への申込者が出ており、他事 業への波及効果が表れてきている。	100%

No.	項目	事業計画	当初予算額	最終補正(流用)後額	決算(見込)額	繰越額	達成状況	事業達成率
		<p>○絆構築プロジェクト 本市出身の県外在住学生や都市部学生等から参加者を募集し、本市の課題を解決するためのフィールドワーク等を実施し、UIJターン就職等につなげていく。</p>	4,109	4,109	4,109	0	<p>○絆構築プロジェクト業務委託(完了) 【主な内容】 ・プロジェクトの企画運営、参加者募集 ・プロモーション 絆構築プロジェクトには31名の応募があった。内訳は、市内出身17名、県内出身4名、県外出身10名となっている。そこから12名を選考し、観光コースと地域メディアコースに分かれ、8月から10月にフィールドワークを実施し、11月4日に成果報告会を実施。2月には東京で同窓会を実施した。学生の参加人数は、オンライン参加1名、現地参加11名(うちR3事業のOB・OGが3名)。</p>	100%
		<p>○移住促進の取組 都内で開催される移住フェア等に参加し、地方移住に関心の高い層に対して本市の魅力をアピールするとともに、移住マッチングWebサービスを使用して、お試し移住ツアーの参加者募集を行う。 【積算】 ・お試し移住ツアー事業935千円 ・移住関連イベントへの参加584千円</p>	1,519	1,519	1,357	0	<p>○移住関連イベントへの参加 9月25日「第18回ふるさと回帰フェア2022」(千代田区、東京国際フォーラム) ・相談件数：11件 ○お試し移住ツアー事業 【令和4年度実績】 第1回 1/20(金)～1/23(月) 3泊4日 参加者：1組(単身、京都) 第2回 2/10(金)～2/12(日) 2泊3日 参加者：3組(子育て世帯1, カップル2, 東京, 千葉, 福島) 第3回 3/10(金)～3/12(日) 2泊3日 参加者：1組(子育て世帯1, 千葉)</p>	100%
		<p>○シビックプライド醸成事業 シビックプライドとSDGsを関連付けたシンポジウムを開催することにより、人々が主体的にまちづくりに関わる持続可能な地域社会について意識啓発を図る。</p>	3,035	3,035	3,014	0	<p>○シビックプライド醸成事業 10月22日に文化会館大ホールでシンポジウムを開催。入場者718名。黒沢かずこ氏へのひたちなか応援大使の任命式も合わせて実施。昨年度に制作した「ひとが咲くまち。ひたちなか」のロゴマークを印刷したエコバッグをノベルティとして配布した。</p>	100%

令和4年度 施政方針達成状況調書(3月末現在・達成率50%未満)

No.	項目	事業計画	事業達成率	50%未満の理由及び今後の対策
1-4	雨水幹線の整備 (建設部 河川課)	○その他の雨水幹線の整備 本郷雨水7号幹線管きょ布設工事 L=160m 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L=59m 武田雨水管きょ工事(区画道路) L=100m 六ッ野雨水管きょ布設工事 L=285m 六ッ野雨水管きょ布設工事 L=156m 船窪雨水管きょ布設工事 L=227m 佐和駅東雨水管きょ布設工事 L=172m	43%	仮設道路整備等について地元調整に時間を要したため。5月契約見込み。
1-5	河川の改修 (建設部 河川課)	○一級河川大川の改修 大川改修工事 L=280m 大川改修付帯工事 N=1式 用地 A=2,574㎡ 救農橋整備事業負担金 N=1式	38%	用地については、地権者との交渉が難航しているため。また、負担金については、県事業に遅れが生じ、支出できないため。
1-8	木造住宅耐震改修整備促進事業 (都市整備部 建築指導課)	○地震による木造住宅の損壊、倒壊等の被害を軽減し、災害に強い安全、安心なまちづくりを推進するため、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅の耐震改修工事に要する費用の一部を補助する。 (補助率) 耐震改修(総合支援)(上限額1,000千円):国2/5, 県1/5, 市1/5(自己負担1/5)	0%	複数の相談はあったものの申請には至らなかった。個人の資金計画や労力的負担が大きいことが要因の一つと考えられる。 引き続き、耐震改修の重要性について周知し、特に耐震診断の補助を受けた方については改修設計・工事を実施してもらえるよう積極的な促しを継続的に実施していく。
1-16	消防指令システム・消防救急デジタル無線システム更新工事 (広域事務組合消防本部)	○消防指令システム・消防救急デジタル無線システム更新 令和2~3年度 基本設計・実施設計 令和5~6年度 システム更新工事 監理業務委託	0%	令和5年1月の入札が不調となったため。入札参加申請を提出したメーカーのヒアリングを実施し工期延長及び仕様書を見直し、R5.5の契約を予定している。
4-9	企業誘致の取組 (企業立地セミナー, ポートセールス) (企画部 企画調整課)	○ポートセールスによる常陸那珂港区PR(2回)	0%	新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかったため。
5-4	佐和駅東土地区画整理事業 (都市整備部 区画整理一課)	○高場高野線整備 ・道路改良工事(L=123m) ・建築物移転補償(1戸)	25%	関係官庁との協議に時間を要し、道路改良工事の発注に遅れが生じたため。5月契約見込み。

※国の補正予算を活用し、令和5年度から前倒して予算計上した事業を含む項目は除く